

まいつるパートⅡ

令和4年度 No.12 校長室だより

通算No.12(R4. 9.16)

霧島市立国分小学校長

☆ 本校の学力の状況について ☆

◎「標準学力検査の結果」(R4年4月に3～6年生が実施)

	3年	4年	5年	6年	全体
教科平均	50.5	51.5	50.9	50.1	50.8
知能平均	53.4				



※ 見方

知能平均については、学年によって51.2～54.8の幅がありました。

知能平均の数値に比べて、教科平均の数値が大きい場合、よく努力していることになり、数値が小さい場合、能力に比べて努力が不足していることとなります。努力と書きましたが、努力とは、「教師の指導力や本人の学習意欲、家庭学習等の積み重ね等の結果」という意味になります。

※ 考察

本校においては、教科平均も知能平均も標準の50を超えて良好ではありますが、知能に対して教科平均が大きく下回っています。本来ならもっと上位の結果(教科平均)を出さなければなりません。

これらを踏まえ個々の結果を見てみると、本来持っているであろう力を出し切れていない子が多いことや学級の中で学力の差が大きい学年があることがわかりました。授業を充実するとともに、個別指導や学習タイム、家庭学習等の充実を図っていきたいと思います。

◎「全国学力・学習状況調査の結果」(R4年4月に現6年生が実施)

教科	国分小	霧島市	鹿児島県	全国
国語	67.0	65.0	66.0	65.6
算数	61.0	61.0	63.0	63.2
理科	66.0	66.0	67.0	63.3
平均	64.7	64.0	65.3	64.0

※ 考察

今年は数年に1回実施される理科も実施されました。6年生は算数に課題があることがわかりました。分析を進めると全体的に弱い部分(国語の「書くこと」、算数の「変化と関係」等)や個によって差が大きいこともわかりました。この結果をもとに、学校全体で取り組むことや個票の活用を図るなどの工夫を行っていきたいと思います。

◎「鹿児島学習定着度調査」(R4年1月に、現6年生が5年生時に実施)

国語		社会		算数		理科		平均	
本校	69.9	本校	77.6	本校	64.1	本校	74.3	本校	71.5
市	70.5	市	76.4	市	67.2	市	70.8	市	71.2
県	72.3	県	79.9	県	70.6	県	73.1	県	74.0

※ 考察

この調査は、全体の通過率を7割に設定し問題を作成しています。定着度が低かった内容については年度内に復習するなど対応してきています。

文章問題等、難しい問題にもじっくりと取り組ませたいと考えています。

☆ 学力向上は、学校での授業や個別指導等の充実とともに、家庭学習での積み上げも必要になってきます。復習をすることで定着が高くなります。家庭での学習時間等も意識しながら声掛けをお願いいたします。

※ 台風が近づいています。風雨が強い時の外出や通過後でも増水した用水路等には絶対近づかないようにしてください。家屋や家財(学習)用具に被害・破損等があった場合は20日にご連絡ください。

大きな被害がないことを願っています。もしもの時は、命を守る行動をとるようにしてください。

学校教育目標「胸を張って堂々と生きる」 青少年赤十字の目標「気づき・考え・実行する」